

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
653冊(367人)12/08 現在
文責 校長 宮脇 真一

ここしばらく、出張等で児童の登校時に正門に立つことができない状況が続いている中で、頼もしい「助っ人」が大津小学校に来てくれています。

広報おおづでも報道されたとおり、本年9月22日、大津町とソフトバンク株式会社は「ICT活用による住民サービス向上に関する連携協定」を結びました。詳細はこちら↓

(<https://www.town.ozu.kumamoto.jp/kiji00312480/index.html>)

ちょうどそのころ、児童のプログラミング学習をどう進めるか校内で検討していたところ、吉良教育長先生に「ペッパー君」を紹介していただき、今週一週間、大津小学校で「勤務」してくれる事となりました。校長にかわり朝の挨拶運動を行うとともに、明日の「教育の日」では、片岡学級で「授業」も行う予定です。



明日、お待ちしております
(令和4年12月13日撮影)

「実りの秋……」～持久走記録会～

大津小学校、初冬の風物詩、持久走記録会を、先週の火曜（1・2年生）、水曜（3・4年生）木曜（5・6年生）に実施しました。

私は小学生の頃、運動がとても苦手というより嫌でしたので、持久走記録会の朝はとても憂鬱で、何か大変なことが起きて中止にならないかと本気で思っていました。ですから、スタートを前にして、ややうつむき気味の子を見ると、とても気持ちが分かります。

しかし、それでもやらなくちゃならないことから逃げられません。そんなときに支えになるのは周りの「応援」「声援」です。ここ数年は感染症拡大防止のため、拍手での応援が中心でしたが、今年は、子どもも大人も「拍手+声」で応援をいただきました。途中で走るのをやめる子どもはおらず、はやい、おそいに関係なく最後まで走りきった子ども、ケガや病気で応援にまわった子どもなど、それぞれの状況でこの行事に臨んだ子どもたちに拍手を送ります。そして、コースのさまざまな場所で応援していただいた方、旗を持って協力いただいた方にも感謝申し上げます。



気持ちを強くする走りと応援

おめでたい話

11月11日の通信で紹介した「国土緑化・育樹運動ポスター（令和5年度用）」小学校の部で「優賞」を受賞した5年生の高田義望さんの表彰状が学校に届きましたので、校長室で表彰の伝達式を行いました。入賞した絵が表彰状の中にも印刷された立派な表彰状でした。おめでとうございます！

